

第13号
令和7年3月



つばさ



総合リハビリテーションセンター
多機能型事業所あけぼのの家 課長 森 一人

〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727 (代) FAX (078) 925-9228
URL: <http://www.hwc.or.jp/akebono/>
E-mail: info_akebono@hwc.or.jp

【ごあいさつ】

寒さもやわらいできましたが、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はあけぼのの家の運営にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、コロナ禍も明けて利用者の方からも食事や旅行に行ってきたと嬉しそうに話されることが増えました。また、余暇活動支援として毎月1回土曜日に外出やスポーツ、レクレーションを実施しています。改めて、仕事をするだけでなく休みの日に楽しみがあるのは大切だと実感しております。

就労継続支援B型では昨年度末に機械の老朽化により印刷科を、今年度9月末で洗車作業を廃止し軽作業科、食品加工科、清掃科の3科で作業活動しています。令和5年度の平均工賃は30,970円で、企業からの委託作業や弁当配達の受注増、総合リハ内の新たな作業委託などで昨年度平均を上回っています。

就労移行支援では離職理由に多い職場でのルール・マナーを学ぶことに力を入れ、令和5年度2名、6年度は3名が就職しました。就職前からひょうごジョブコーチと連携し就職6か月経過後から就労定着支援でも支援しています。

日中活動の場、工賃向上、就職に向けて、離職した方、どの「働きたい」にも応えることができる施設づくりを目指したいと考えております。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

《 作業紹介 》

清掃科

清掃科は午前7名、午後6名で作業を行っています。
仕事内容は、リハビリテーションセンター内の外周清掃、施設内清掃、観葉植物の水やり養生、入れ替え等の管理を行っています。
また、ダンボールや古紙、金属のリサイクルを行うなどSDGsを意識した取り組みを行っています。金属類では、他施設から廃棄物の机や椅子、車椅子、書庫など回収し事業費削減にも喜ばれ、利用者の工賃アップにも繋がっています。



軽作業科

軽作業科では現在26名のご利用者の方が、企業から受託した製品の組立てや、電線の差込作業などを行っています。ご利用者の方に合わせた作業工程を提供することで、お一人お一人の力を存分に発揮していただき、お客様のもとへ製品を届けさせていただいています。“私にはできないかもしれない”と不安に思っていたことを、“私はできる”という喜びに変えられるよう、日々ご利用者の皆様と楽しみながら支援をさせていただいています。



食品加工科

食品加工科では現在6名で作業を行っています。
パンの製造・販売、お弁当・ランチの製造を行っています。「①自分の作業に責任を持つこと。
②声を掛け合い協力して作業を行うこと。
③“ありがとう”と感謝の言葉はしっかりと伝えること。」を約束ごととし、気持ち良い挨拶、丁寧な接客を心がけて作業を行っています。



就労移行・定着支援

就労移行科では一般就労を目指す方を対象として支援を行っています。就労移行支援の利用は原則2年となっています。あけぼのの家では介護施設や医療関係の職場を想定した訓練を数多く取り入れています。病院や施設など実際に働かれている方々が近くにいる中で訓練することで緊張感を持ちながら就労に必要なコミュニケーションや職業準備性を高めていけるよう取り組んでいます。

また、就職された方が安心して働き続けられるよう就労定着支援も行っています。

2022年度就職実績4名 2023年度就職実績2名



【あけぼのの家】令和 5 年度決算報告

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)		
事業活動による収支	収入	障害福祉サービス等事業収入	99,727,000	98,243,032	1,483,968	に施設整備等 による収支等	収入	施設整備等収入 (4)	0	0	0
		受託事業等収入	162,000	187,250	△ 25,250		支出	施設整備等支出 (5)	0	0	0
		経常経費補助金収入	647,000	676,740	△ 29,740			施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0
		就労支援事業収入	45,736,000	46,371,784	△ 635,784	その他の活動による 収支	収入	その他の活動収入 (7)	1,561,000	1,561,000	0
		軽印刷事業収入	7,554,000	8,292,830	△ 738,830			積立資産支出	7,462,000	7,462,000	0
		組立工作事業収入	5,539,000	5,435,912	103,088		支出	拠点区分間繰入金支出	5,603,000	5,603,000	0
		パン販売事業収入	5,613,000	5,810,900	△ 197,900			その他の活動支出計(8)	13,065,000	13,065,000	0
		売店販売事業収入	13,179,000	12,940,280	238,720		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 11,504,000	△ 11,504,000	0	
		その他の事業収入	13,851,000	13,891,862	△ 40,862		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 70,000	1,292,698	△ 1,362,698	
		その他の収入	1,000	0	1,000		前期末支払資金残高(11)	△ 3,073,000	△ 3,073,859	859	
		事業活動収入計 (1)	146,273,000	145,478,806	794,194		当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	△ 3,143,000	△ 1,781,161	△ 1,361,839	
	支出	人件費支出	71,753,000	70,674,913	1,078,087	B型平均工賃額					
		事業費支出	8,588,000	8,330,727	257,273	年度R3R4R5					
		事務費支出	8,113,000	7,298,724	814,276	平均工賃額24,21024,78630,970					
就労支援事業支出		46,384,000	46,377,744	6,256	就職実績						
その他の支出		1,000	0	1,000	年度R3R4R5						
事業活動支出計 (2)		134,839,000	132,682,108	2,156,892	就職者5名4名2名						
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		11,434,000	12,796,698	△ 1,362,698							

◎令和 3 年度

「医療・介護補助スタッフ養成コースの創設」
身体介護を伴わない清掃や見守り、趣味活動のお手伝いやベッドメイキング等の仕事は補助スタッフに任せる分業が進んでおり、その担い手に障害者雇用は注目されています。
医療や介護現場で補助スタッフとして働くことを希望する方に、現場で働くためのルールやマナー、基本的な知識や作業の遂行力を身につけた上で、自信をもって働いてもらうことを目的に就労継続 B 型 2 年＋就労移行支援 2 年の 4 年間で就職を目指します。

◎令和 4 年度

「総合リハビリテーションセンター中央病院でのリネン補充作業」
病棟からのシーツ類や布団の回収、補充する作業を開始しました。
「地域の特別養護老人ホームでのシーツ交換」
利用者 4 名と職員 1 名で週 3 回、居室のシーツ交換作業を施設外就労で開始しました。
いずれも就労移行支援事業の就労訓練として行い、企業ですぐに役に立つことを日常的に訓練することが可能になりました。

◎令和 5 年度

「印刷科の廃止」
印刷機械の老朽化に伴い廃止しました。長らくご愛顧頂き、ありがとうございました。

◎令和 6 年度

職業能力開発施設の職業評価で使われる器具を元通りにする作業や、リハビリテーション中央病院で棚への補充や運搬作業を開始しました。

あけぼのの家では、日中活動の場、工賃向上、就職を目指すといった様々な方のご利用が可能です。

土曜 オープンデー & 行事

令和 5 年 9 月 24 日 スポーツ交流館 グランドゴルフ

11 月 25 日 明石市立天文科学館見学



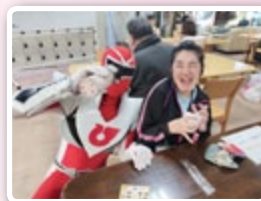
令和 6 年 5 月 22 日 まねきねこ カラオケ大会

8 月 11 日 スポーツ交流館 卓球大会

9 月 28 日 あけぼのの家 交流会



11 月 12 日 あけぼのの家 満腹祭



11 月 16 日 明石公園散策



《土曜オープンデーとは》

利用者の方の休日の過ごし方の提案を目的に、平成 27 年 4 月より毎月第 3 土曜日を基本として開催しています。障害者手帳の有効活用や公共機関、施設の利用の仕方等、生活に役立つ情報を提供しています。

編集後記



今回の「つばさ」はいかがでしたか。はじめてで分からないことが沢山ありましたが、ご協力をいただいた方々にお礼申し上げます。

春はもうすぐです、体に気をつけて頑張りましょう。

担当(利用者) 茨木